

公務員改革を 実現できるのは 自民党です。

自民党は、“みんなの党”といっしょに「公務員改革法案」を国会に提出しました。政府・民主党の公務員改革案は“偽物”です。

公務員の組合である“官公労”べったりの民主党に本当の公務員改革は実現できません。

自民党案		政府案
<ul style="list-style-type: none"> ● 幹部人事の一元化に必要な機能を、人事院・総務省・財務省から移管する。 ● 人件費管理の機能を新設する。 	内閣人事局	<ul style="list-style-type: none"> ● 人事院・総務省・財務省の機能は移管せず、幹部の人事案の作成・調整のみを行う。 ● 人件費管理機能を持たせない。
<ul style="list-style-type: none"> ● 幹部は課長以下と別体系の「幹部職」とし、抜擢登用の道を開くため、幹部職から外す降格人事を可能とする。 ● 事務次官ポストを廃止する。 	幹部制度	<ul style="list-style-type: none"> ● 事務次官・局長・審議官・部長を職制上同一とみなす。課長級への降任は、本人の同意または分限降任のみとする。
<ul style="list-style-type: none"> ● あっせん禁止違反に刑事罰を付す。 ● 幹部を一元管理する官民人材交流センターは分限免職時の再就職あっせんも行わない。 	天下り	<ul style="list-style-type: none"> ● 刑事罰規定なし。 ● 官民人材交流センターは分限免職時のみ再就職あっせんを行う。
<ul style="list-style-type: none"> ● 年内に給与体系の抜本改革を措置する。 	給与制度	<ul style="list-style-type: none"> ● 政府の法案は、給与改革に一切触れていない。

あなたの生の声を、国会に。

自民党

